



平成30年8月7日

各位

上場会社名 東洋精糖株式会社
 代表者 取締役社長 小島 康之
 (コード番号 2107)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 立澤 一郎
 (TEL 03-3668-7871)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表いたしました平成31年3月期(平成30年4月1日～平成31年3月31日)の第2四半期(累計)連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,800	270	310	220	40.35
今回修正予想(B)	6,900	410	450	320	58.69
増減額(B-A)	100	140	140	100	
増減率(%)	1.5	51.9	45.2	45.5	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成30年3月期第2四半期)	7,073	338	373	307	56.41

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,600	680	750	530	97.20
今回修正予想(B)	13,700	820	890	630	115.54
増減額(B-A)	100	140	140	100	
増減率(%)	0.7	20.6	18.7	18.9	
(ご参考)前期実績(平成30年3月期)	13,924	756	836	700	128.46

(注)当社は、平成29年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施いたしました。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益を算定しております。

修正の理由

砂糖事業においては、売上高は概ね予定通り推移しているものの、原料・製造コストの徹底した管理に努めたこと、機能素材事業においても、飲料・健康食品向けルチン等が好調に推移し高付加価値品の販売量増加に繋がったことから、当第2四半期累計期間の連結業績予想は何れも前回発表予想を上回る見込みであります。

また、通期の連結業績予想についても当第2四半期累計期間の増益見込みにより、前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、平成31年3月期期末配当予想につきましては、平成30年5月10日の公表の通り、1株当たり30円を予定しており、変更はありません。

(注)上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上